

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2021年4月28日

【会社名】 マクセルホールディングス株式会社

【英訳名】 Maxell Holdings, Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 中村 啓次

【本店の所在の場所】 京都府乙訓郡大山崎町大山崎小泉1番地
(上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記の場所で行っております。)

【電話番号】

【事務連絡者氏名】

【最寄りの連絡場所】 東京都港区港南二丁目16番2号 太陽生命品川ビル21F

【電話番号】 03(5715)7061

【事務連絡者氏名】 経営戦略部長 高橋 誠司

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

2021年3月30日付で金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき臨時報告書を提出しておりますが、同報告書において未確定であった事項が確定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき本報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

2 報告内容

3 . 当該事象の連結損益に与える影響額

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

(訂正前)

3 . 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事業縮小に伴い発生する費用を2021年3月期第4四半期の連結財務諸表において特別損失等として計上する予定ですが、具体的な影響額については現在精査中であり、今後判明次第開示いたします。

(訂正後)

3 . 当該事象の連結損益に与える影響額

2021年3月期の連結決算において、当該事業縮小に伴い発生する費用4,023百万円を特別損失として計上いたしました。